

今月もたくさんの仕事をさせていただきました。有難うございました。

竹の格子？
京都東本願寺近くの某ホテル/ ウェストワークス 大里様



竹のような樹脂素材とアルミの組み合わせ格子。面白いでしょ？
 1本1本色が違います。順番に色を変えながら並べて組んで最後は2枚を貼り合わせて正方向格子にします。

余裕を一切もたさない為に、少しでも寸法が狂うと格子がたわんでしまいます。丁寧に丁寧に組ませてもらいました。ホテルのオープンが待ち遠しいです。こんな仕事に携わらせてもらい有難うございました。

アルミの格子！
アート福島ビル/ 朋和建材工業(株) 社長様



得意のアルミ格子です。3、4階にある非常出入口用のドアも目立たないような設計になっています。隣に付いているガラスブロック枠とも意匠が合っていていい感じです。楽しく作らせていただきました。有難うございました。

頂き物です。それは美味しいキムチ！



いつもお世話になっている日本生命の金井さん。出演したNHKの「サラメシ」を見ていただき、みんなのごはんのお供に！と馴染みの美味しいキムチを頂きました。有難うございます！

鶴橋近くの大阪市生野区というのは、在日韓国人の方がたくさん居られる場所でコリアタウンという商店街があります。この近所に住んでいる人は日本人も含め、「マイキムチ」というように自分が好きなキムチのお店が必ずひとつあるんです。白菜だけでなく、山芋やわけぎなど色々な種類のキムチがあります。生野区に来られた時は、コリアタウンに寄っていただき色々なお店のキムチを少しずつ買って帰り、自分の好みのキムチを見つけてみてはいかがですか？ごはんが楽しくなりますよ！

来年2月から、新しい仲間が加わります。左がソンくん 18歳。右がカーくん 21歳です。ソンくんは18歳ながらなかなかのリーダーシップを発揮していました。「卑怯なことはしない」といつも両親から厳しく教えられたということです。

カーくんの今の仕事はなんと本物の漁師！軍隊に2年間属していました。体幹が非常に強く腕立てとスクワットは何回でもできる人です。「日本に来てたくさんのことを覚えて、将来ベトナムを良くしたい」と言っていました。2人とも、一緒に働くのが楽しみです。

ナム先生誕生！



N2合格！の結果はまだ出ていないけど、この日の日本語教室はナムが先生役。10月にベトナムに帰ってもしっかり日本語を教えることができるように、今から北川先生の教え方を学んでくださいね。

ベトナムに居て、嬉しかったこと



MGKでは連日、日本とは違う困難が続く、格闘の日々。その様子を写真でベトナムから日本に送っていたところ、工場の1Fで、コメントと共に写真が貼りだされていました。その心遣いに感謝感激でした！



今回も一生懸命やるフンくんが、いつものように熱中してパンツがずれてきてしまい、お尻が見えてしまいました。その写真を見て工場長が喜んで指さしています(笑) ベトナムにいて、あまり日本からの反応が無かったので寂しく思い、日本ではあまりベトナムのことは関心ないのかな？どうかな？と思っていたのでこの応援は本当に嬉しかったです！有難うございました。ベトナムではみんなこれを見て心強く思っていましたよ！

自転車が帰ってきた！



あ、そうか！ターイの自転車も最近盗まれたんやったね(笑)

「社長、自転車とられました。。」それは2年前の実習生からの一言。マンションの前に置いていた通勤用に買った自転車が盗難にあいました。それから、2年という歳月が経ち、その実習生も去年実習を終え帰国しました。ある日、警察から電話がありました。「おたくの自転車が見つかりました」とのこと。もう存在さえ忘れかけていた自転車。盗まれた2年後輩のターイくん喜びの声。「良かった、自転車が戻ってきた！」ん？あなたの自転車ではないよ。



夜の平城京ライトアップ

加藤清正公"石曳きの像"



左の像は加藤清正の石曳きの像です。(名古屋城)名古屋に寄ることがあったので写真を撮ってきました。この清正公は豊臣秀吉の家臣で秀吉没後は家康と共に東軍として関ヶ原を戦い、後に肥後熊本藩初代藩主になった大名です。築城の名手と呼ばれ、震災で一部崩れましたが、あの熊本城の石垣は、清正公が近江国から率いてきた特殊技術を持つ石工集団、「穴太衆(あのをしゅう)」によって作られたものでした。清正公の石垣は有名で、崩れにくい工法で積み上げられます。また、めちゃくちゃ仕事が速く、技術にも長けており、石垣建設の際は技術が盗まれないように幕をかけたともいわれているらしいです。

夏の夜にターイとダットが平城京のライトアップを見に行きました。ライトアップも7月から始まりました。東大寺大仏殿では万灯燈花会が8月15日に行われます。13日から15日までは棧唐戸から大仏さまの顔が見れますよ。外から大仏さまの顔を拝めるのは元日とこの3日間だけ。是非お盆は近鉄で奈良まで！

鹿も待ってるよ！



巨石を修羅に乗せて船から運んでくるのですが、その想像図が右側の絵で、加藤清正石引きの図と呼ばれるものです。絵のように巨石はベカ車では運べず、本当は修羅に乗せて丸太を回転させながら運んだので、これはあくまで想像図のようです。

2000人~3000人を動員して運ぶのですが、絵を見ると石の上で踊っているのが清正公本人です(笑) 音楽に合わせて踊っている感じです。なんか楽しそうで、お祭りか！という感じに見えませんか？(笑) 周りにはお酒を飲みながら見物している民衆の姿も(*▽*) 辛く石を運ばされてる民衆の姿が想像できそうですが、そうではありません。

どうあれ、清正公自身が汗をかき、氣勢をあげ、お酒をふるまい、みんなで熱中して仕事を進めた当時の様子がうかがえます。

こんな働き方って理想的だと思いませんか？すごい大変なことをしているのに誰もしんどそうにしない。それどころか、仕事も速く技術も進歩させている。みんな創意工夫し、幸せに熱くなれる働き方って昔はしてたんですね。みんなそれぞれが誰かの役に立つ人間になれるようひとつひとつ努力している。

政府主導による働き方改革が叫ばれる昨今。一生の大部分を占める"働く"ということ。楽しくも苦しくも、どう過ごすかは政府や法律ではなく、自分の心が決めること。思いやりの信頼関係の中で楽しくやりましょう！

NHK「中井貴一のサラメシ」放映後
実習生からテレビマンユニオン金井ディレクターさんへのお礼の手紙

「サラメシ」放映後に色々な方々から私たちにたくさんのお手紙やメール、メッセージを頂きました。直接弊社まで会いに来てくださる人もおられました。私たちに頂いたたくさんの励ましの言葉を本当に有難く思います。心から御礼申し上げます。

会社が変わるきっかけになった部分をしっかり取り上げていただいた金井ディレクターをはじめ、テレビマンユニオン様には大変お世話になりました。有難うございました。

今回の舞台になった"おべんとうの会"で大量の弁当を作り続けてもらったお母さん、支えてくれたお姉さん、妻であるあゆみさんに感謝しています。有難うございました。

この放送があったおかげで三島硝子建材が色々なところから事実、注目されるようになりました。私たち全員は、みんなが作ってくれたこの機会を無駄にすることなく、日本ベトナム共に想い合い、意識しながら切磋琢磨し、永遠に続く家族のような関係を作っていく、世界が平和になるために役に立つ会社、人間になっていくよう精進していきます。

日本に来て9カ月の実習生、ターイとダットが書いたお礼の手紙を載せたいと思います。当初、ベトナム語で書いたものをお世話になっているHuongさんに日本語に訳してもらいました。

テレビに出るのには実は色々なことがあり、葛藤がありました。出てから後も、本当にこれでよかったのか？と悩むこともありました。しかし、この手紙の内容を見て救われました。

出てよかった。本当にありがとう。

← NHK 御中 ←

私はファン ヴァン ターイと申します。感謝の気持ちで手紙を書いております。NHK 様のおかげで母国の家族は、私が元気で仕事をしている様子を、見る事が出来、とても安心しております。私の家族もNHK 様に、大変、感謝をしております。これからも視聴者にとって、役立つ情報を放送して頂きますようお願いいたします。御社の益々のご発展をお祈りいたします。

← ファン ヴァン ターイより ←

← NHK 御中 ←

私は グエン タン ダットと申します。日本での生活や仕事について、お話を聞いて頂き、それを放送して頂き、感謝の気持ちで手紙を書いております。母国の家族と友達も見えておりました。母は、会社の人がとても親切で、一緒に楽しく過ごしているので安心しておりました。私のホームシックも少なくなっております。私の友達も同じような環境で働きたいと言っています。私は本当に幸せです。

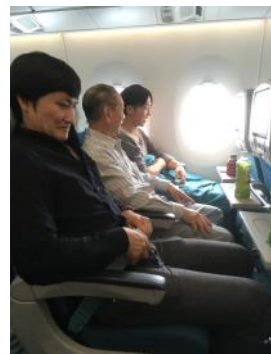
← 私の家族に代わり、お礼を申し上げます。 ←

NHK 様の一層のご発展を心よりお祈り申し上げます。略儀ながら、まずは書中をもちまして御礼申し上げます。

← グエン タン ダットより ←

～ MGK便り ～

さあ、いよいよ取付開始です！タナベサッシ工業さんより技術指導として2人がベトナムに来てくれました。気合入れていこうぞー！！



関空から飛行機で約5時間。ベトナムホーチミンまで。今回は、田辺のおやっさんと北村さんとナムちゃんと私の4人で飛び立ちました。ナムちゃんは、2年8カ月ぶりの帰国。ドキドキかな？おやっさんは初めての海外。こっちのほうがドキドキかな？(笑)



まずはしっかりミーティングです。図面を見ながら、何に注意するのかおやっさんと北村さんに質問が飛びます。かなりみんなの目が真剣です。



おやっさんと北村さんとタインで打合せ毎回毎回真剣です。

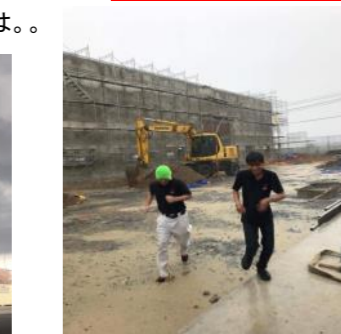
なんか空が怪しいぞ！なんだこの雲！

そーなんです。恐れていたものは。。



そいつは15分でやってきました。

キター(▽)ー!!!



避難場所を変え、走る私とヌット。



見る見るうちに水が貯まっていき。。。ついに。。。



廣井さんも呆然の足元！！北村くん、どこまで浸かってる？なんだこれは！！！！



MGKから近い現場なので移動はバイクにて。タインの後ろで北村くん嬉しそう。



バイクでMGKが続々と到着！これからやるぞという感じ！朝のうちは涼しくて日本のように暑くありません。



ヴーは取りたての運転免許でおやっさんを乗せて出勤！車は同じ工場地帯の会社さんからお借りしております。めっちゃくちゃ助かりました。有難うございます！フル稼働です！

今回は職長として頑張るタイン。うまくまとめてくれています。現場が初体験というだけではなくベトナムのやり方で行われる現場に初めての日本人の職人を入れるので苦労は多かったと思います。

疑問点はどんどん聞いていきます。今回はたくさんのことを覚えました。



こんな条件が悪くとも、水に浸かりながらも教えてくれる2人。日本ならこれは施工中止ですよね？(笑)

工場場で雨で汚れた道具を全部拭きます。北村くんから道具を大切にすることを教えてもらいました。みんな、明日に備えて一日の終わりに道具を掃除、点検します。



左は職人の田辺さん。昭和19年生まれの73歳。今回は私たちのために初めてパスポートをとってベトナムまで応援に来てもらいました。有難うございます！現場では工事現場にいるベトナム人は全員驚いていました。

右は、北村くん。34歳のバリバリの職人さん。みんなの面倒見がいい兄貴分。いい加減では終わらないという性格の持ち主。MGKのみんなの憧れの職人さんです。

最強の助っ人がみっちり教えてくれました。本当に貴重な時間を過ごしました。日本に帰ってからも面倒みてもらってます。



お昼ご飯はみんなで地べたに座って食べました



ちなみに、こんなんです！相変わらず、お米、スープは取り放題！



ベトナム人は昼休憩によく寝ますが日本人は寝ないので現場の人はびっくりしてました。



夜はみんなで乾杯です。飲んで食べて一人約1000円程度。

そして、一週間の施工滞在が終わりました。

本当に勉強になった一週間でした。おやっさん、北村くん有難うございました。この現場に関わったことで、おやっさんは引退を考え直すと言ってくれました。また北村くんのヘルメットの両サイドには新たなステッカーが2枚追加されました。MGKはまたひとつ大人になった気がします。つながりができたことで、大切なものが増えました。北村くんが「命の次に大切」と言っていた道具である自作の”やっこ”



はナムの手に渡りました。その代わりに、北村くんの手元にはベトナムマスクが届くと思います(笑) いいご縁を頂きました。ありがとうございます。



さあ、据付スタート！フンくん、楽しそうね？(笑) 今回フンくんは振動ドリルで次から次へと躯体アンカーの穴をコンクリートに開けていってくれました。どんどん進んでいくので、北村くんが感心してましたよ。大活躍です。頼りになります！



こんな風に役割がどんどん勝手に出来てきて、自分から進んでいきます。これは一日20セットは取付けられることができると、この時点ではみんなが信じていました。この時点ではね。本当に現場と打合せさえできれば問題なくいくなーと話していました。後に、ベトナムを思い知るようになります。すさまじい雨とともに！！(°Д°)



タインも溶接に挑戦！最初は怖くて顔を背けていましたが3分で慣れてしまいました。今付けているところはすごく狭いところでやりにくかったのですが、問題なく取付けました。後ろでナムちゃんが余裕の表情。もう何枚も付けたものね。



みんなでサッシを手運びします。



監督から指摘が！！ベトナム語なので私は身振り手振りで。歯がゆかったー。英語は必要だなあ～



自炊することもありましたよ。男5人なので、ぎこちないですが(笑)



THEきたむらカレー！作ってくれました！美味しかったー。北村くん、このカレー奥さんにも作ってあげてるかしら？

～ お知らせ ～

- 大阪シティ信用金庫 機関誌「せんだぎ」に掲載決定 海外進出企業として掲載されることになりました。
- シンモイ水事業 7月上 ¥67,400 今月も有難うございました！
- 8/1 新入社員 高良智之くんが初入社します。
- 8/5 木鶏会13:10～ 3F会議室
- 8/9 三協アルミ蒲原副社長がMGKに工場見学に来られます。
- 盆休み 8/11～8/16